



日高国際スキー場がオープン

多数のスキーヤー、ボーダーが初滑りを楽しむ

12月22日、午前11時に大鷹町長によりリフトの稼働スイッチが押され、日高国際スキー場の今シーズンの営業が開始されました。

オープン初日はリフト料金が無料ということもあり、町内外から多くのスキーヤー、ボーダーが初滑りを楽しみました。

当日は雪不足のため、第1リフトのみの営業となりましたが、現在は積雪状況により順次コースが開放されています。



日高西部消防組合

最新鋭システム搭載車両を導入

12月21日、日高西部消防組合の平成30年度事業として消防車両が導入されました。この車両は消防ポンプ自動車に2,000リットルの水を積んだタンク車と呼ばれる車両で、30年間使用したタンク車の更新として導入されました。

この車両は「C A F S (キャフス)」という近年、全国的に普及し始めた高性能な消火能力を有する圧縮空気泡消火システムを搭載しています。

緊急消防援助隊設備整備費補助金対象事業のため、国内で大規模な災害が発生した場合は、北海道応援隊として部隊派遣されることもあります。



平成31年日高西部消防組合出初式を挙行

消防職員・団員116名、消防車両が勢揃い

1月4日、日高西部消防組合の日高消防出初式が門別総合市民センターで行われました。

式では、消防職員・団員116名、消防車両10台が行進しました。

日高西部消防組合管理者の大鷹町長は「昨年地震、大雨、土砂災害、さらには大雪など自然災害が一年をとおり発生し、日本列島に多くの傷跡を残していきました。関係機関との連携を密にしながら多種多様化する災害に即した消防防災力の充実強化を図っていきたい。」と挨拶しました。



門別温泉とねっこの湯

新年を祝い、鏡開きや振舞酒

1月1日、門別温泉とねっこの湯で、新年恒例の鏡開きが行われました。

午後12時に営業が開始されると、鏡開きを行い、富川元町振興会「蛸太鼓」による演奏で訪れた入浴客が出迎えられました。

また、門別獅子舞保存会による踊りや餅つきも行われ、鏡開きのお酒とともに皆さんに振る舞われました。

日高町地域おこし協力隊

活動レポート VOL. 5

日高総合支所 地域経済課 電話 01457-6-2008

日高町内で活躍する地域おこし協力隊員の活動をレポートします。



地域おこし協力隊
はたけやま ひろやす
畠山 公安

「世界に発信2」

宮下町内会プレゼンツ「おしゃべりサロン」に講話に行ってまいりました。

お巡りさん、消防士さんの次にお話しすることは、、、。何を話したら良いのか迷った末、何故日高町に移住したのか、これまでの撮影した写真をモニターに写しながら、お笑い話を交えて約3時間、日高町地域おこし協力隊の活動の意義や意味、活動状況の報告のお話をさせていただきました。17名の方々が、瞬きするのを忘れるくらい食い入るようにお話を聞いていただきました。是非また、町民との交流の場に率先して参加していきます。



◆ 『平成30年北海道胆振東部地震』を教訓に 災害救助技術の強化・向上を目的に・・・◆

北海道警察本部、警備部機動隊特務中隊、門別警察署、日高町役場と日高西部消防組合富川消防署の5機関が合同災害救助訓練を実施



日高西部消防組合富川消防署では、12月14日、日高西部消防組合消防庁舎において合同災害救助訓練を実施しました。

訓練は、門別警察署と日高西部消防組合富川消防署の合同開催で、北海道警察本部警備部警備課、北海道警察警備部機動隊特務中隊及び日高町役場など計5機関、約60名が参加し、日高町管内で大規模な地震災害及び山岳事故が発生した際の救助技術及び救出手法等を座学講義・実技訓練を通じて確認しました。



今後も、大規模災害発生時に各救助機関が円滑に災害対応を図れるよう、日々訓練に励み、災害救助技術の強化・向上はもちろん、「町民の生命、身体及び財産」の保護を目的に救助機関一丸となり勇往邁進していきたいと考えます。

日高西部消防組合富川消防署